

令和4年度子ども議会 第3部(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再回答要旨
1	1	東京成徳大学 深谷中学校	首都直下型地震 に対する深谷市 の対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣府によると、関東地方で強い揺れを起こす首都直下型地震が今後30年以内に70%の確率で起きると予想されています。 ・この地震では、ライフラインや交通面での大きな被害が想定され、深谷市でも様々な被害が予想されると思います。 ・その際、深谷市ではどのような対応をするのか、具体的に教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、「深谷市地域防災計画」を作成し、災害が起きた際の市の対応や、警察や自衛隊などの協力体制について決めています。 ・大地震が発生した場合には、この計画に基づき、災害対策本部を立ち上げて被害状況の収集を行うとともに、避難所の開設などを行います。 ・また、火災や家屋の倒壊、けが人などが予想されるので、消防署や警察署、自衛隊と協力して消火活動や救助活動を最優先に行うとともに、医師会などの医療機関にも協力をお願いします。 ・このほかにも、電力会社やガス会社、建設会社など、多くの事業者と連携し、速やかな復旧を行います。 ・なお、災害が起きたときの被害を軽減するには、市民の皆さんに「自分の身は自分で守る」という「自助」の考え方や「自分たちの地域は自分たちで守る」という「共助」の考え方により、日頃から地震に対して備えていただくことも重要です。 ・市のハザードマップを確認していただき、地震が発生しても落ち着いて行動できるよう準備をお願いします。 	総務防災課	総務部長	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市には、市外から多くの通勤・通学者が来ていると思います。 ・大地震などの災害が発生した際には、そのような人たちは帰宅困難になることが予想されますが、市ではどのような対応を考えていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に対する備えとして、学校や職場など、いま自分がいる場所がどのような場所であるか、事前に調べておくことが重要です。 ・事前に調べておくことで、災害時に速やかな行動に移すことができます。 ・市では、今年の6月からWEB版のハザードマップや避難所混雑情報サイトを稼働しています。 ・市外にお住まいのかたも、これらにより避難所等を事前に確認し、災害に備えていただければと思います。
2	2	幡羅中学校	仙元山陸上競技場 を含む、施設の 充実化について	<ul style="list-style-type: none"> ・私は陸上部に所属しており、陸上の大会で仙元山陸上競技場を使用しています。 ・陸上競技場のトラックがタータンになると、公式記録として認定されるので、可能であればタータンにしてほしいのですが、そのような事業計画は予定されていますか。 ・また、仙元山の中の道を時々ランニングしていますが、道が狭いため、ぶつかりそうになったり、地面に凹凸があるため、転びそうになったこともあります。さらに、林道の街灯が少ないように感じます。夏場などは夜に散歩しているかたもいるようなので、街灯を増やしていただけるとよいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仙元山を利用されるかたは、散歩や散策、植物観察など、自然を楽しむ場としてご利用いただいていることから、ランニング等の運動を目的とした整備は行っていません。 ・また、外灯の設置には、電柱や電線も設置する必要があり、自然な仙元山の景観を保全していく方針から、外灯の設置は最小限にしています。 ・陸上競技場のトラックの改修については、現在のトラックをタータンなどの全天候型に改修する場合には多額の費用がかかり、また、公式記録の認定には日本陸上競技連盟公認の備品などを備えることが必要となります。 ・現時点では、陸上競技場のトラックをタータンにする計画はありませんが、陸上競技場全体が老朽化していることから、改修について、スポーツ主管課と協議を進めていきたいと考えています。 	公園緑地課	都市整備部長		
3	3	深谷中学校	深谷の魅力の発信 の活性化について	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年、深谷市は渋沢栄一翁を全面にアピールしていると思いますが、渋沢栄一翁のことばかりアピールしていると、ほかの深谷の魅力を知ってもらえなくなってしまうと思います。 ・深谷ねぎやふっかちゃんなどの渋沢栄一翁以外の深谷の魅力の発信について、今後どのように活性化していくつもりなのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、「栄一翁生誕の地」として、栄一翁に注目が集まったこのチャンスを逃さぬよう、アンドロイドや大河ドラマ館に取り組んできました。 ・深谷ねぎに関しては、11月23日の勤労感謝の日に、日頃お世話になっている人や頑張っている人にねぎ束を贈る「深谷ねぎらいの日」の取組を行っています。 ・ふっかちゃんに関しては、10万人を超えるツイッターフォロワーを活用して、深谷の魅力を発信しています。 ・栄一翁だけでなく、アウトレットもきっかけとして、歴史や文化、産業、グルメや暮らしなど、深谷のすべての魅力をこれからも発信し、市の活性化につなげていきます。 	協働推進課	協働推進部長		
4	4	藤沢中学校	野菜のテーマ パークについて	<ul style="list-style-type: none"> ・私は深谷の野菜は全国に誇れる味と品質だと思っています。深谷の野菜を全国によりアピールしてもらい、全国の人たちに深谷の野菜を食べしてほしいと思っています。 ・「野菜のテーマパーク」は具体的にどのような目的で作り、全国向けにどんな取組をしていくかお聞きしたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「深谷テラスパーク」では、大型モニターでのPR動画放映やVRでの収穫体験など、さまざまなかたちで深谷の野菜をPRしています。 ・「深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム」は、畑での収穫体験ができるほか、レストランやマルシェで深谷の野菜を食べたり買ったりすることができるなど、野菜の魅力を体験して、野菜を好きになることができる施設です。 ・深谷テラスを通じて全国のかたに深谷の野菜をPRしていきたいと考えています。 ・深谷テラスを拠点に深谷市全体が野菜のテーマパークとなり、さまざまな取組を行うことで、深谷の野菜の魅力を多くのかたに知ってもらうことができ、市の農業全体の活性化につながっていくと考えています。 	産業拠点整備室	産業拠点整備 特命監		
5	5	豊里中学校	深谷市内における 地域ごとの整備の 差について	<ul style="list-style-type: none"> ・僕の住んでいる地域では、県道を含んだ大通りがあるため、歩行者用信号機の設置要請を僕が小学校に入学する以前にしたそうですが、いまだに設置されていません。 ・また、深谷市役所周辺や深谷駅周辺と違い、草木の管理がままになっていなかったり、道路のこぼこがあったりと差ができてしまっています。 ・環境整備や交通整備などにおける地域ごとの優先度は、ある程度決まっているものなのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市が進めるまちづくりは、地域ごとの優先度という考え方ではなく、地域の特性に合わせた事業と地域間に差が生じないようにする事業をバランスよく進めています。 ・歩行者用信号機の設置については、自動車交通量や通学路の指定状況などから、警察において必要性を判断されるものと考えます。 ・草木の管理や道路のこぼこについては、市民のかたからの通報や日常的なパトロールにより発見され次第、必要な除草や道路修繕を行っています。 ・このように、日常的な維持管理業務とともに、地域の特性に合わせた整備を行い、深谷市の発展につながるよう進めていきたいと考えています。 	都市計画課 道路河川課 道路管理課	都市整備部長		

令和4年度子ども議会 第3部(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再回答要旨
6	6	南中学校	ウクライナへの支援活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・南中学校生徒会では、ウクライナ人道危機救援金の募金活動を行い、多くの生徒や先生方に協力してもらいました。結果として、5万円を超える支援金が集まり、募金の際にはウクライナへの励ましの声も多くいただきました。 ・市では、今後、ウクライナへどのような支援活動を考えていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、現在、ウクライナから4名の方々を受け入れ、生活していただいています。 ・市では、市営住宅10戸を確保し、現在受け入れている方々のほか、今後避難される方々に無償提供します。 ・また、生活支援金を支給するなど、必要な支援を行っていきます。 ・さらに、ふるさと納税の仕組みを活用した寄附金の受付を行い、市内へ避難された方々の生活支援のほか、ウクライナへの物資支援や子どもの保護などの人道支援に活用していきます。 ・今後も、避難された方をあたたかく迎え入れるとともに、現在の支援を中心に、それぞれの状況に寄り添った支援を行い、安心して生活できるよう力になりたいと考えています。 	福祉政策課	福祉健康部長		
7	7	上柴中学校	少子高齢化を防ぐための政策について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、少子高齢化の進行により、昔と比べて子どもの人数が少なくなっており、今後も成人した若い世代が都会に出ていくことによって、より少子化が深刻になると思います。 ・少子高齢化が進行し、市の人口が減少すると、地元へ人がいなくなり、活力がだんだんと失われていってしまうのではないかと思います。 ・深谷市を活性化させるため、少子高齢化を深刻化させないためにどのような政策を行っているのでしょうか。取組を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、平成27年度に少子高齢化対策を含めて、人口減少対策や東京一極集中の是正を目的として「深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略」という計画を作りました。 ・この計画は、「産業の活性化」や「暮らしやすさを伸ばす」まちづくりを進め、人口減少によって引き起こされる問題を深谷市全体で乗り越えていこうというものであり、さまざまな政策を行っています。 ・例えば、「深谷テラス ヤサイ仲間たちファーム」などにより、たくさんの方が深谷を訪れ、市が活性化するよう取り組んでいます。また、市内への回遊を促し、市全体の活性化対策を行っています。 ・さらに、少子高齢化対策として、子どもを安心して育てることができるよう、出産祝金や2人目以降の保育料無償化、18歳年度末までの医療費助成などで経済的な支援を行っています。 ・また、子育てをしながら働きやすい環境を作るため、全ての小学校敷地内に学童保育室を設置したほか、私立保育園への施設改修支援などにより、待機児童をゼロにすることができています。 ・これらの取組により、市外に引っ越す人よりも深谷市に引っ越してくる人のほうが多く、特に20代後半から30代の子育て世代でその傾向が強くなっています。 	企画課	企画財政部長	<ul style="list-style-type: none"> ・市の戦略により、若い世代の転入が増えているなど、少子高齢化対策の効果が上がることがわかりました。 ・少子高齢化を防ぐために、私たち中学生にできることがあれば教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市について興味を深めてもらうことが、皆さんができる市政への参加です。 ・深谷市の魅力を調べ、もっと知りたい、イベントなどに積極的に参加してもらえればと思います。
8	8	岡部中学校	岡部地区が活性化するためのビジョンについて	<ul style="list-style-type: none"> ・岡部地区の活性化や少子高齢化への対策について、どんなことができるか皆で考えた結果、岡部公民館を有効活用するという意見がありました。 ・具体的には、図書館の書籍をより充実させることや、館内やその周辺にファミリーレストランやコーヒーショップを誘致すること、さらには、小中学生や地域住民、埼玉工業大学の学生と一緒に活動できるようなプロジェクトなどを実施することができたら、より地域が活性化すると考えました。 ・深谷市として、岡部地区を活性化させるようなプロジェクトはありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館は地域の活動拠点として、地域の活性化に大きな役割を担う施設であり、岡部地区では、令和元年度に体育館を備えた公民館と学習室を備えた図書館、総合支所の機能を併せ持つ複合施設として新たな公民館を建設しました。 ・現在、岡部公民館では、子どもから大人まで参加できる事業や埼玉工業大学と連携した事業を行っています。また、今年度から利用条件を見直し、民間企業による事業も可能となったため、より多くのかたに利用していただくと考えています。 ・また、今年の秋にアウトレットがオープンし、多くのかたが深谷を訪れることが予想されます。アウトレットを訪れた人々が渋沢栄一翁関連施設や道の駅おかべなど、市内全域に足を運んでいただくよう、回遊策を実施し、市全体の活性化につなげていきます。 	企画課	企画財政部長		
9	9	川本中学校	川本複合施設について	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度末に川本複合施設が完成予定とのことで、今からとても心待ちにしています。 ・川本複合施設はどのような機能を有する施設となるのか、また、正式名称はどのような方法で決定するのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、建設中の川本複合施設は、 ①学習活動・スポーツ活動、集会等を行う公民館、 ②本の閲覧、貸出を通じて読書活動を推進する図書館、 ③子どもや高齢者の交流・活動などを行うもくせい館、 ④市民サービスや福祉サービスを行う総合支所の4つの機能を併せ持つ施設です。 ・また、地域コミュニティ活動の拠点、地域住民の避難所など、幅広い機能を有する施設として計画しています。 ・施設の正式名称は、今後、検討し決定していく予定です。 	生涯学習スポーツ振興課	教育部長		
10	10	花園中学校	花園プレミアムアウトレット完成に伴う下校時の安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトレットが完成したら、そこで買い物をしたり、働いたりするのが楽しみです。 ・しかし、下校時の安全対策については不安なところもあります。アウトレットが開業し、交通量が多くなり、事故や渋滞などの可能性が増えてくるのではと心配しています。 ・そこで、市が考えている渋滞緩和の対策や交通安全等の安全対策についてお聞きしたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトレット周辺地区の交通安全対策については、歩行者や自転車の交通事故を防ぐために交差点に信号機や横断歩道を設置しています。 ・また、歩行者と車両によるすれ違いが困難な箇所には、道路幅と併せて歩道を整備しています。 ・渋滞対策については、交通量の増加や集中が予想される路線の道路幅や交差点改良に加えて、アウトレット駐車場に直接入れる新しい道路を整備しています。 ・また、交差点に並ぶ車列の長さによって、青信号の時間が変わるよう、信号機と連動した特殊なカメラを警察署に設置していただき、道路混雑の緩和対策を行っています。 	産業拠点整備室	産業拠点整備特命監		

令和4年度子ども議会 第3部(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問要旨	回答要旨	担当課	答弁者	再質問要旨	再回答要旨
11	11	明戸中学校	若い世代への市の魅力の向上・少子化対策について	<p>・明戸地区には多くのお年寄りが住んでおり、一方で若い世代が年々減ってきているような気がします。</p> <p>・「深谷市高齢者福祉計画」では、何歳になっても住み続けられるまちを目指して、高齢化対策に力を入れていることがわかりました。</p> <p>・一方で、若い世代が何歳になっても住み続けられるまちを目指して、市が行っている市の魅力向上や少子化対策について教えてください。</p>	<p>・市では、高齢化社会の課題を解決するため、「深谷市高齢者福祉計画」を策定し、高齢者がこれからも安心して暮らせるようにさまざまな取組を行っています。</p> <p>・また、若い世代が何歳になっても住み続けられるまちになるよう、高校生を対象とした企業説明会の開催や渋沢栄一翁の顕彰などを通じた市の魅力向上を図っています。</p> <p>・子育て世帯に対しては、深谷市に住み続けてもらえるよう、子育てに対する経済的支援や子育てをしやすい環境作りに努めています。</p> <p>・コロナ禍でリモートワークが普及している現状において、深谷市は豊かな自然環境を持ちつつ、都心へのアクセスも良いことから、移住を考えている子育て世帯にとって魅力的なまちです。</p> <p>・今後も、深谷市の強みを生かしながら、若い世代が市の魅力を感じ、住み続けてもらえるように、市民の皆さんと一緒にまちづくりに取り組んでいきます。</p>	企画課	企画財政部長		